

平成22年度学校経営計画書（定時制）

1 目指す学校像

校訓「自律」のもと、自ら積極的に鍛えることを信条として、勤労と学業の両立を目指し、主体的に学習する態度と、生徒同士が支え合う経験をとおして、他者を思いやる姿勢を育み、自立心を持ち、社会に貢献する人材を育成する。

2 今年度の目標

閉課程を平成23年3月に控え、次の4点を目標にする。

- ア 基礎学力を確実に定着する。
- イ 基本的な生活習慣を確立し自立心を養う。
- ウ 規範意識の高揚を図り、社会性の向上を目指す。
- エ 母校を大切にすることを促す。

3 今年度の重点目標と方策

ア 基礎学力の定着を図る。

授業中は学習に不必要なものを机の上に置かせない指導の徹底を図り、学習へ集中させる。
欠点科目の補習を充実し、学期ごとに生徒全員の欠点解消を図る。
中学校までの学習内容の未習得部分を補充し、高等学校の学習内容の理解と定着を図る。
生徒全員が積極的に参加する授業を工夫する。

イ 職業理解の推進と生きる力の向上を目指す。

教科を活用し、資格試験への取組を促す。
ハローワークの求人情報を提供して職業意識を涵養し、より適切な進路実現を目指す。
生徒の適性に合せて進路説明会への積極的参加を促し、進路希望の実現を図る。

ウ 基本的な生活習慣を確立する。

生徒とのコミュニケーションを心掛け、随時個人面接を行い、日常生活の掌握に努める。
遅刻・欠席指導をとおして生徒の生活実態の掌握に努める。
保護者面談を行い、家庭の協力を得ながら生活指導を行う。
生徒の学業・生活両面にわたる実態を随時教職員全員で共有し、指導の意思統一を図る。

エ 規範意識を高め、社会性の向上を目指す。

学校及び社会のルールへの遵守を徹底し、規範意識の向上を図る。
言葉遣いやあいさつ指導を通して、礼儀作法や社会生活上のマナーの向上を図り、社会性を高める。（外部講師の講話等）
保健だよりを発行し、食と健康への意識を高める。
防災教育の充実と地域防災訓練への参加を促し、防災に対する意識と地域社会の一員としての自覚を涵養する。（防災訓練年間1回）

オ 人間関係力を向上し、自立心の育成を目指す。

学校行事、ホームルーム活動等に積極的に参加させ、集団の一員としての自覚を促し、北高生として母校を愛する気持ちを育てる。
生徒会活動に主体的に取り組みせ、自立心の育成を目指す。
養護教諭やスクールカウンセラーとの連携を密にし、生徒の内面的成長を援助する。